

大震災発生直後、バイクで被災地へ入った。神戸市長田区で

写した「真空地帯」で知られる野間さんからの年賀状には毎年、「貴方は社会的な物語を書きなさい」と記されていました。

小説では「社会的な物語」をなかなか書けなかつた僕は、一年余りのボランティア活動を「神戸震災日記」にまとめ、二〇〇〇年秋から六年間、長野県知事を務めます。

県民や職員の理解と協力の下、四十七都道府県で唯一、債務残高を六年連続で減少させ、基礎的財政収支も七年度連続黒字化。地域密着型公共事業を推進すると共に、全国で最初に小学校全学年で三十人規模学級を導入。人が人のお世話を初めて成り立つ福祉・医療・教育の充実を図りました。

(作家)



阪神・淡路大震災

■ なか 田中 康夫

レギュラー出演してきた「笑っていいとも!」「O.H.!エルぐらぶ」「平成教育委員会」。そして「新伍のお待ちどおさま」「新伍N-iタツチ!」も思い出深い番組。僕をかわいがつて下さった山城新伍さんは「強きを助け・弱きを挫く」人物や組織に対し、軽妙な語り口なれど鋭く警鐘を鳴らし続けました。ご存命ならば、今の日本に漂う空気をどう捉えたでしよう。

阪神・淡路大震災発生四日後、大阪で調達した五〇ccバイクに跨がり、僕は被災地に向かいます。その神戸は、江藤淳さんと共に「なんとなく、クリスタル」を高く評価して下さった野間宏さんの出身地。大日本帝国陸軍の異様な空気を活

私の東京物語

全10話
9

